

～桃・にんにくプレゼント抽選会～

8月8日、管内の特産品「津軽の桃」と「ときわにんにく」のプレゼント企画を実施し、JA本店で抽選を行いました。加藤和夫常務が抽選箱から番号札を取り出し、津軽の桃が50人、ときわにんにくが50人、合計100人が当選しました。

特産品のプレゼント企画は、コロナ禍でも消費者へ津軽の桃と、ときわにんにくのおいしさを伝えるために実施。応募は県内のフリー情報誌で募集し、約700通の応募がありました。



抽選を行った加藤常務（中央）



桃を箱に詰める作業員

～桃の出荷本格化～

8月に入ると、津軽の桃の出荷が本格化し、平賀東部りんごセンターに続々と運び込まれました。

8月中旬からは早生桃「あかつき」、中生桃「まどか」の出荷が始まり、8月下旬には主力品種の「川中島白桃」の出荷が始まりました。

令和5年産津軽の桃は、9月末までに4万3000箱（1箱5㌔）の出荷を計画しています。

～農協まつりで販売～

8月26日に平賀支店が開いた農協まつりで、「津軽の桃」の販売を実施しました。

人気商品の桃を買い求める来場者で長蛇の列ができ、とても賑わいました。



桃を買い求める来場者